

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

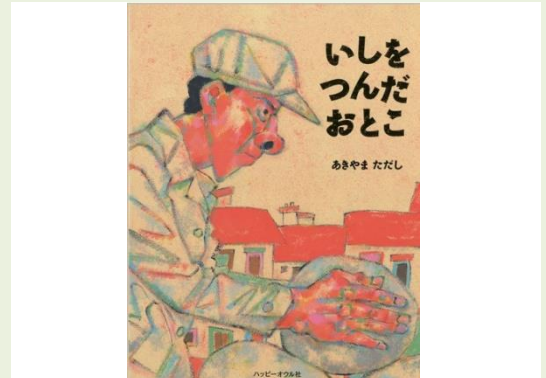
シャイン 048号

日々の研鑽から、 「訪問傾聴ワーカー」の養成へ

安齋 美幸さん

会社名：NPO 法人ソーシャルサポートこむねっと 役職：代表理事

資格：産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、社会福祉士、
精神保健福祉士



任意団体を立ち上げ、いろいろなことがあって、
揺れていた時に励まされた絵本です

【受講のきっかけ】

大学では心理学を専攻し、以後、興味があり、カウンセリングの本をよく読んでいました。自分を見つめるために読むことが多く、カウンセリングの本を読むことで、カウンセリングを受けていたのだと思います。

仕事は、大学卒業後、販売や営業職でしたが、娘の不登校をきっかけに営業職は諦め、自宅近くで仕事を探していました。

当時は、仕事を辞め、娘に寄り添っていたので、せっかく心理学を学んだのだから、カウンセリングを学ぼうと思い、産業カウンセラー養成講座の申し込みをさせていただいた次第です。ほぼ同じ時期に、印西市社会福祉協議会の仕事も決まり、生活困窮者の相談支援をすることになりました。

【資格取得後の活動状況】

2014年度、印西市社会福祉協議会着任中に産業カウンセラー資格を取得しました。相談支援の現場では、養成講座のセッションで学んだ、相手を尊重し、自分の価値観を横に置く点が、随分、役立ちました。

翌年度、夫の転勤で大阪へ行き、現場で就労支援もあったため、キャリアコンサルタント資格を取得すると共に、相談者を地域で支援するソーシャルワークがたく、社会福祉士資格取得のために、通信制大学にも入学しました。大阪では、社会貢献支援員として、西成、浪速区を含む市内全7か所を担当し、翌年

度は、淀川区にて、生活困窮者の相談支援のお仕事をさせて頂きました。相談支援では、夫婦、親子など家族問題にも関わるため、家族相談士資格を取得し、2017年3月に社会福祉士資格を取得後、印西市へ戻りました。

戻ってからも相談支援職に就くうちに、大阪で学んだ生活困窮者の相談支援がたく、2017年に市民団体を立ち上げ、2019年に精神保健福祉士資格を取得しました。大阪での経験から、「訪問傾聴ワーカー」という新しい社会資源を印西市に企画提案し、2019年度より印西市高齢者福祉課との協働事業として「訪問傾聴ワーカー」の養成をしています。事業では、産業カウンセラー養成講座にて、ご指導いただいた方にもご協力いただき、今年は市民団体からNPO法人になり、「訪問傾聴ワーカー」の地域派遣事業も始まる予定です。

これからも日々、研鑽し、地域にお住まいの方々のお役に立てたらと思います。

